



第72回サステナビリティ基準委員会 審議事項(1)



サステナビリティ関連情報のアップデート

GHGプロトコル 「温室効果ガスプロトコルの企業算定 及び報告基準」改訂の検討状況

2026年8月31日

サステナビリティ基準委員会（SSBJ） 事務局

本資料の無断転載は禁止されています。



 本資料では、次の略称定義を用いている

略称	省略前
コーポレート基準 (バージョン3.0)	GHG Protocol Corporate Standard: Corporate Accounting and Reporting Standard (Version 3.0) (名称は 暫定的 なもの)
コーポレート基準	温室効果ガスプロトコルの企業算定及び報告基準 (2004年) ※SSBJ基準では「GHGプロトコル (2004年)」との略称を用いているが、本資料では「コーポレート基準」の略称を用いる
スコープ2ガイダンス	温室効果ガスプロトコルのスコープ2ガイダンス
スコープ3基準	温室効果ガスプロトコルのコーポレート・バリュー・チェーン (スコープ3) 基準 (2011年) ※SSBJ基準では「スコープ3基準 (2011年)」との略称を用いているが、本資料では「スコープ3基準」の略称を用いる
AMI	Actions and Market Instruments
ISO	International Organization for Standardization
TWG	GHGプロトコルのTechnical Working Group
SC	GHGプロトコルのSteering Committee
ISB	GHGプロトコルのIndependent Standards Board

- GHGプロトコルは、2026年7月29日に、GHGプロトコルとISOによる新しいGHG排出量の測定及び報告に関する基準を共同開発する戦略的パートナーシップに基づき、既存の基準やガイダンスを統合した「コーポレート基準（バージョン3.0）」の開発計画（以下「基準開発計画」という）を発表した^{*1}
 - ◆ **Corporate Standard – Standard Development Plan**
<https://ghgprotocol.org/sites/default/files/2026-07/Consolidated-StandardDevelopmentPlan%28SDP%29-2026.07.29.pdf>
- 本資料は、基準開発計画の概要、スケジュール及び検討の進捗状況について、ご説明することを目的としている
- なお、本資料は、2026年7月31日時点までにGHGプロトコルから公表された資料（基準開発計画及びTWGの会議資料等）に対するSSBJ事務局の理解に基づき作成している

^{*1} プレスリリース：GHG Protocol Announces Key Standard Development Updates
(<https://ghgprotocol.org/blog/ghg-protocol-announces-key-standard-development-updates>)

- ❖ 「コーポレート基準（バージョン3.0）」は、GHGプロトコルにおける「**コーポレート基準**」、「**スコープ2ガイドンス**」、「**スコープ3基準**」、「**AMI基準**」とISOにおける組織レベルでのGHG排出量及び吸収量の定量化及び報告のための仕様並びに手引きである「**ISO14064-1**」を**統合し、複数のパートからなる単一の基準**として作成するとされている
 - ◆ Part1:全般的な要求事項及び温室効果ガスインベントリの算定
 - ◆ Part2:排出削減の取組み及びマーケットを通じた手段
- ❖ **基準の公表後に次の「ガイドンス」を公表するとされている**
 - ◆ 「コーポレート基準ガイドンス」（バージョン1.0）
 - ◆ 「スコープ2ガイドンス」（バージョン2.0）
 - ◆ 「スコープ3ガイドンス」（バージョン2.0）
 - ◆ 「AMIガイドンス」（バージョン1.0）
- ❖ なお、基準及びガイドンスの**名称は暫定的**であるとされている

基準開発のスケジュール

スケジュールを更新

		2025	2026				2027				2028			
		Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
コーポレート基準 (バージョン3.0)								● 公開草案の公表						● 最終基準の公表
	GHG	フェーズ2開発 (コーポレート基準、スコープ3基準、AMI基準の検討)、スコープ2公開協議と見直し							コメント対応		ISB・SCの承認			
	ISO		ISOの参画	ISOによるレビュー				ISOによるレビュー、コメント				ISOによる投票、採択		

【参考】従来の基準開発のスケジュール

コーポレート基準	● フェーズ1 進捗報告		● 公開草案 の公表						● 最終基準 の公表					
スコープ2ガイド ンス	● フェーズ1 公開協議		● フェーズ2 公開草案 の公表						● 最終基準 の公表					
スコープ3基準		● フェーズ1 進捗報告		● 公開草案 の公表					● 最終基準 の公表					
AMI基準		● フェーズ1 ホワイト・ ペーパー						● 公開草案 の公表						● 最終基準 の公表

TWGにおける作業範囲と進捗状況

フェーズ1	フェーズ2
・ 目的及び原則 ・ 組織の境界 ・ 活動の境界	・ 経時的な推移の追跡 ・ 検証及び保証 ・ データ及び算定方法
フェーズ1進捗報告を公表 ^{*1} (2025年12月)	審議中

^{*1} Corporate Standard Revisions Phase 1 Progress Update
(<https://ghgprotocol.org/sites/default/files/2025-12/CS-Phase1-ProgressUpdate.pdf>)

🌱 TWGにおける作業範囲と進捗状況

フェーズ1	フェーズ2
・ロケーション基準及びマーケット基準の手法【公開協議】 ・プロジェクト・ベースの算定方法の役割【公開協議】 ・エネルギー市場における地域差 ・政策やプログラムとの相互作用	・スコープ2、スコープ3及び市場手段の相互作用 ・蒸気、熱及び冷熱 ・送配電ロス ・データ・プロバイダーの算定方法 ・個別論点の算定ガイダンス
公開協議を実施^{*1*2} (2025年10月)	審議中 なお、フェーズ2の検討項目は、可能な限りガイダンスにおいて取り扱うとされている

公開協議文書は次のとおり

*1 Public Consultation – Scope 2 (<https://ghgprotocol.org/sites/default/files/2025-10/GHG-Protocol-Scope2-Public-Consultation.pdf>)

*2 Public Consultation – Consequential Electricity-Sector Emissions Impacts (<https://ghgprotocol.org/sites/default/files/2025-10/GHG-Protocol-Consequential-Electricity-Sector-Emissions-Impacts-Public-Consultation.pdf>)

TWGにおける作業範囲と進捗状況

フェーズ1	フェーズ2
- データの品質と開示の分解 - 境界設定とカテゴリ16（その他バリュー・チェーンの活動） - カテゴリ15（投資）	- カテゴリ固有の境界の要求事項 - カテゴリ10（販売した製品の加工）及び11（販売した製品の使用）の境界及び計算の要求事項 - 循環性（リサイクル、カットオフ、再使用品）
フェーズ1進捗報告を公表*1 (2026年3月)	審議中

*1 Scope 3 Standard Revisions Phase 1 Progress Update
(<https://ghgprotocol.org/sites/default/files/2026-03/S3-Phase1ProgressUpdate-20260331.pdf>)

🌱 TWGにおける作業範囲と進捗状況

- ◆ AMI基準/ガイダンスは、温室効果ガスインベントリ算定対象外となる企業の排出削減活動やマーケットを通じた手段の効果を、算定報告するための新たな包括的な枠組みを整備するものであるとされている

フェーズ1	フェーズ2
報告の構成、項目及び定義	- 新たに提案される報告書の具体化（複数ステートメントによる算定・報告構成における各ステートメント内の内訳構成を含む） - 新たな報告項目の技術的検討（品質基準、適格基準、算定要件、報告要件など）
フェーズ1 ホワイト・ペーパーを公表 ^{*1} (2026年3月)	審議中

^{*1} Actions and Market Instruments Phase 1 Progress Update White Paper
(<https://ghgprotocol.org/sites/default/files/2026-03/AMI-Phase1-WhitePaper-RFI.pdf>)



<https://www.ssb-j.jp/jp/>

